

第48回関東少年アイスホッケー選手権大会開催要項

1. 主催 栃木県アイスホッケー連盟(以下、「主催連盟」という。)
2. 公認 (公財)日本アイスホッケー連盟(以下、「日ア連」という。)
3. 後援 東京・関東ブロックに属する7都県連盟(以下、「都県連盟」という。)
4. 協力 主催連盟所属の小学生・中学生各チーム(当番試合における競技役員)
都県連盟(レフェリー1名の帯同)
5. 期日 2023年1月7日(土)・8日(日)・9日(月)
6. 会場 栃木県立日光霧降アイスアリーナ
日光市細尾ドームリンク
7. 競技方法 小学生・中学生各トーナメント戦 組合せ別紙のとおり(抽選後決定)
8. 競技規則 IIHF国際競技規則及び日ア連通達に基づくほか、次のとおりとする。
【競技時間等】小学生 練習5分 各ピリオド15分(1回戦のみ10分)
インターバル5分
中学生 練習7分 各ピリオド20分(1・2回戦15分)
インターバル10分(1・2回戦5分)
【延長等規定】小学生・中学生ともに、直ちに3名ずつのPSSを行う。
それでも決しない場合、1名ずつのサドンデスのPSSを行う。(整氷なし、片側使用)
【タイムアウト】小学生・中学生ともにあり
【棄権等規定】試合開始前に最低人数の選手・役員が揃わない場合、又は試合中の負傷等により人数不足となり試合続行不可能となった場合、当該チームは棄権とみなし、対戦相手チームの不戦勝とする。(スコアは15対0)
【進行】練習終了後直ちに試合開始(2試合目も同様)
【試合中整氷】小学生 第1ピリオド終了後(1回戦のみ整氷なし)
中学生 各インターバル(1・2回戦第1ピリオド終了後)
9. 参加資格 (1) 都県連盟が認め、日ア連に登録されている小学生(3年生以上)・中学生又は女子のチームとする。
なお、女子チームの編成は小学生・中学生に準じるものとする。
(2) 最低人数は、IIHF国際競技規則に定めるGKを含めた6人とする。
なお、最低人数に満たないチームについては、所属する都県連盟の承諾を得たうえで同都県内のチームとの合同を認める。その際、チーム名は、登録してあるチーム名を組み合わせた合同チーム名とする。
(3) 出場チーム数及び各都県の定数は次のとおりとする。
なお、定数に満たない都県がある場合は、主催連盟が調整する。
小学生 16
東京都 3 神奈川県 3 群馬県 1 千葉県 2
山梨県 1 埼玉県 1 茨城県 1 栃木県 4

中学生 12

東京都 3 神奈川県 2 群馬県 1 千葉県 1
山梨県 1 埼玉県 1 栃木県 3

10. 選手・役員 (1) ベンチ入人数 6名以上(GK1名含む)22名以内(GK2名以内)とする。
なお、GKが1名の場合、不慮の事故等により交代の必要が生じたときは、ラインナップ表のスケーターの中から1名、スケーターシューズのままGKとすることができる。(スケーターには戻れない)
(2) ベンチ入り役員は、監督等4名以内(最低1名以上)とする。
なお、日ア連に登録している者とする。
(3) 中学生において、ドアマンが必要な場合は2名まで認める。
この場合、防具等は未着用とするが、必ずヘルメットを着用することとする。
11. 表彰 優勝 賞状及びカップ(日ア連) 準優勝 賞状及び楯(主催連盟)
3位・4位 賞状(主催連盟)
12. 申込 所定の参加申込書に所要事項を記入のうえ、2022年11月30日(水)までに都県連盟を通じて申し込む。
なお、期限までに出場チームが決定しない都県は、決定次第、直ちに申し込む。
13. 参加料 1チーム 小学生50,000円 中学生60,000円(原則参加料は返還しない)
※参加申込と同時に下記口座に振り込むこと
〈振込先〉足利銀行 日光支店 普通預金 84031
栃木県アイスホッケー連盟 事務局長 門馬信男
14. 組合せ抽選 出場チーム確定後、主催連盟において行う。抽選にあたっては、第47回大会上位4チームの所属する都県のチームをシードとし、1回戦で同一都県のチームが対戦しないよう配慮する。
15. 棄権等罰則 申込後、事前に通知なく棄権したチームは、参加料に加えて30,000円を納入するほか、主催連盟において決定する出場停止期間中の主催連盟主催公式試合への出場を認めない。
16. 感染症対策 新型コロナウイルス感染症対策については、原則として日ア連の「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」を準用する。
なお、スクリーニング検査については、競技役員のみとする。

《問合せ先》 栃木県アイスホッケー連盟事務局

〒321-1404 日光市御幸町4-1 日光公民館内 担当 伊藤

TEL 080-5893-0414

E-mail : tochigi2020ihf@gmail.com